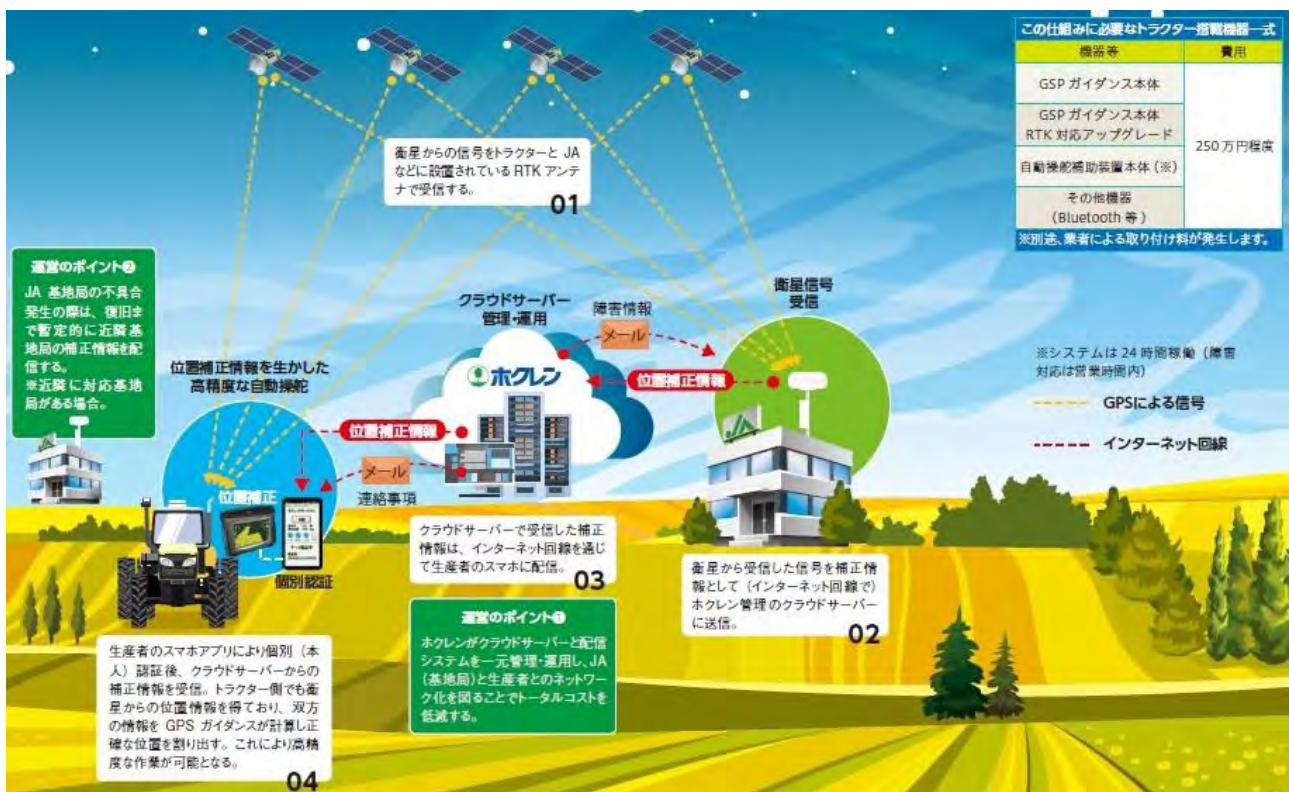




局)

## ● 「低コスト RTK システム」を来春から本格稼働 《営農支援推進課》

ホクレンでは、JA と協力し、生産者が安価で利用できる RTK の新システムの構築に取り組んでいます。このシステムではホクレンが一元管理するメインサーバーを新設するため、基地局ごとに必要だったサーバーが不要となるほか、諸費用を低減することで安価な利用料の設定を目指しています。現在は、各地での実証試験と新たな配信システムを開発中です。詳しくは 10 月 1 日発行のアグリポート 15 号をご覧ください。



「低コスト RTK システム」のイメージ図 (アグリポート 15 号より)

## ● 加工用キャベツの出荷に伴うコンパレッター (プラコン) の着荷確認 《岩見

沢支所 営農支援室》

岩見沢支所では、管内で生産している加工用キャベツの輸送試験を行いました。

従来の輸送ではメッシュコンテナを使用していますが、今回の試験では、衛生面・軽量化・キャベツ積載増・作業効率化等の改善を目的としてコンパレッターを使用し、自動収穫適正・着荷確認を行いました。コンテナに搬入した際は、ほとんど隙間もなく12基積んで出荷しましたが、特に問題なく荷卸しが行われました。

試験結果にご興味がある方は、岩見沢支所営農支援室まで。(Tel:0126-35-1302)



**● 玉ねぎ試験圃場の収穫および調査の開始** 《長沼研究農場 園芸作物開発課》

園芸作物開発課では、玉ねぎの品種開発を行っており、極早生・早生品種の開発などを主な目標としています。また、併せて道内慣行品種も含めた品種比較試験を行っています。

4月18日に定植した、極早生・早生品種の収穫が終わり、調査が始まっています。今後、中晩生品種についても、収穫および調査を行う予定です。



当課では、視察受け入れも行っています。ご興味のある方は、園芸作物開発課まで。

(Tel : 0123-88-1990)

## ●JA 全農式ト口箱養液栽培システム「ういず One」の実証試験 《長沼研究農場

営農技術課》

JA 全農が開発したト口箱養液栽培システム「ういず One」を用いて大玉トマトの栽培試験を行っています。「ういず One」はハウス土壌由来の残留農薬や土壌病害のリスクを軽減でき、水稻育苗ハウスの有効活用等に期待されています。

6月13日に定植し、収量を調査しています（品種：CF 桃太郎ファイト）。「10アール当たり10t程度の収量が確保できるか？」ということのポイントに10月末まで調査を行っていきます。視察受け入れも行っていますので、ご興味のある方は、営農技術課まで。（Tel：0123-88-3330）



## ●担い手向け研修会（トマト）を開催します 《営農支援推進課》

ホクレンでは、担い手生産者を対象に、トマトをテーマとした研修会を下記のとおりで開催します。研修の目的は、①基礎知識の習得、②担い手同士のつながりの強化 です。参加を希望される方は、ホクレン各支所の営農支援室まで。

【開催日時】 平成 30 年 11 月 14 日（水） 10:30～15 日（木） 12:00

※1泊2日の合宿研修

【受講場所】 ホクレン研修センター（札幌市東区北 22 条東 2 丁目）

【受講対象】 担い手トマト生産者（就農後、概ね 5 年以内）

【研修内容】 トマト栽培の基礎、トマトの病害虫・防除の基礎、生産現場における技術改善の取組み事例、トマトの販売情勢、総合討論（意見交換） 等

【申込方法】 農協を通じて、ホクレン各支所の営農支援室へ。



昨年の研修会の様子

### ●厳寒地における冬野菜無加温栽培始めました 《訓子府実証農場 農産技術課》

訓子府実証農場では、厳寒地における冬季の野菜供給や労働力確保を目的に冬季無加温栽培を9月下旬からスタートしました。ほうれんそう、小松菜、リーフレタスを試験栽培し、後者2品目について販売モデルを作ります。加温栽培は11月からの予定です。ご興味のある方は、農産技術課まで。(Tel.0157-47-2130)



### ●アグリポート 15号を発刊 《営農支援推進課》

10月1日にアグリポート15号を発刊しました。特集「農業を学びに行こう」では、道内で生産者向けに行われている研修機関やカリキュラムの一覧を掲載。「いろいろ勉強したいことがあるけど、どこに行けば教えてもらえるかわからない」という声に応えた企画です。農業大学校の研修の密着レポートも掲載していますので、これまで研修を受講したことがない方にも、研修の雰囲気を知っていただけるのではないかと思います。



発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp